

# 第43期 社長方針

キーワード：「新組織による合理化の推進」

行動指針：企業・個人共に更に一步成長する（一心同体）

4S-整理・整頓・清掃・即実行

品質方針：お客様を中心とした品質体制強化、次工程はお客様

## ○目標：売上30億円、営業利益1.8億円

①既存事業の収益力強化  
営業利益率の改善（6%）

②新規事業の具体化  
グループ内協業体制の推進

## ○重点項目

- ① 既存顧客への営業強化
- ② 生産性向上（¥19,200k/年）
- ③ 原価低減 2.5% Down（¥53,160k/年）
- ④ サプライチェーンの再評価・再構築
- ⑤ 品質保証活動の標準
- ⑥ 新ISO 9001への移行
- ⑦ 財務会計・管理会計の結果重視

## ○経営品質の向上

- ① 顧客満足を満たす品質の保証
- ② 「決めた事をやりきる」という企業風土の確立
- ③ 計画・実行・評価・改善を回し続ける継続的な成長

※「経営品質」組織が長期にわたって顧客の求める価値を創出し、市場での競争力を維持するための仕組みの良さ。